

## デモを「テロ」扱い—石破発言

「特定秘密保護法案」に反対や慎重審議を求める声が高まる中、自民・公明・みんなの党などが11月26日に衆議院で強行採決しました。国会議員に国民の声を届けようと、全国で集会やデモが盛んに行われています。

それに対し、石破茂自民党幹事長は、自身のブログに「『特定機密保護法絶対阻止!』を叫ぶ大音量はテロ行為とあまり変わらない」と書き、表現の自由に基づく平和的なデモや集会をテロと同一視。法案は、「テロ」活動防止を口実に国民を監視する弾圧法であり、「原発再稼働反対!」と言っただけでテロリストとされ逮捕されかねません。国民の知る権利、表現の自由を奪う特定秘密保護法案は、廃案しかありません。



## 戦争する国への第一歩

# 秘密保護法は廃案に!!

### なにが秘密?それは秘密

—国民の目・耳・口をふさぐ法案—

衆議院で強行採決された「特定秘密保護法案」は、衆議院での審議をとおして国民には何が秘密かも秘密にされること、「特定秘密」の指定が無限定に拡大されること、一般国民が監視と処罰の対象にされること、国権の最高機関としての国会の地位を否定するものであることなどがあらためて明らかになりました。またみんなの党、維新の会の修正で、より危険な法案になっています。

法案は暴走を続ける安倍政権がねらっている「国家安全保障基本法」と結びつき、アメリカといっしょになって海外で武力行使をする集団的自衛権の行使を可能にし、日本を「戦争できる国」に変えるものです。

憲法改正、特に  
9条改正への道を  
ひた走っている

野中広務さん(元自民党幹事長)

特高警察が出てきて、  
治安維持法ができていった  
戦前みたい

ピーコさん(服飾評論家)

戦時中の雰囲気  
思い出した

菅原文太さん(俳優)

「秘密保護法」反対の各界の声

重大な人権侵害の  
内部告発が  
封殺されかねない

土井香苗さん  
(ヒューマン・ライツ・ウォッチ  
日本代表、弁護士)

何かを秘密にすることより、  
みんなの目に触れるように  
することこそ、安全をもたらします

益川敏英さん  
(ノーベル物理学賞受賞)

廃案にするしかない。  
国民は何も知らされないまま、  
戦争状態に入る危険性もあります。  
言論の自由も死滅します。

鳥越俊太郎さん(ジャーナリスト)

**ZENROREN 全労連** 全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 TEL (03)5842-5611 FAX (03)5842-5620  
http://www.zenroren.gr.jp

2013.12

## 憲法を守りいかそう